

2021年 3月30日
京成電鉄株式会社

中山競馬場にちなんだ構内設備を設置 東中山駅のリニューアル工事が完了します 完了日:2021年3月30日(火)

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、かねてより実施していた東中山駅のリニューアル工事を2021年3月30日(火)に完了します。

当工事では、駅舎耐震補強工事に合わせ、内装および構内設備の改修を2019年4月より進めてまいりました。内装は、駅周辺の緑豊かな住宅街の景観に合わせ、木目調で仕上げました。

また、当駅がJRA中山競馬場(以下、中山競馬場)の最寄り駅であることから、中山競馬場ご協力のもと、インフォメーションボードを設置したほか、馬の蹄鉄を駅構内のディスプレイに用いました。さらに、改札口付近の床面には、当社初となる試みとして、床面の絵(競走馬)が立体的に見える「錯視サイン」を設置しました。

そのほか、トイレに自動ソープディスペンサーを設置しています。

京成電鉄では、今後も地域社会との連携を強化し、沿線地域の持続的発展を目指してまいります。

本件の概要は次頁の通りです。



東中山駅リニューアルについて

1. 場 所 東中山駅
【所在地】千葉県船橋市東中山2-2-22
2. 完了日 2021年3月30日(火)
3. 内 容
(1)内装 駅周辺の緑豊かな住宅街の景観に合わせた木目調デザイン



(2)構内設備

①中山競馬場インフォメーションボード

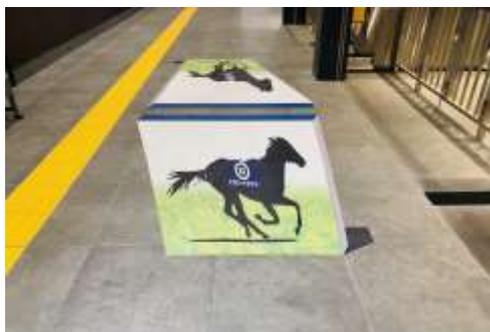


②駅構内ディスプレイ 構内の一部に蹄鉄を展示



(3)その他

①錯視サイン 競走馬の絵が立体的に見える。



②化粧室に自動ソープディスペンサー



③駅舎耐震補強工事



以上